

## 2020年度 授業改善報告書

科目開講時期 いずれかに○をする	第(2)セメスター(通期)
科目区分 いずれかに○をする	( ) 必修科目 ( ) 選択必修科目 (○) 選択科目
科目名	安全心理学特論
担当教員名	石松 一真

以下の項目についてご記入ください。

※ オムニバス形式による授業の場合は、代表教員が科目全体についてご記入ください。

## 記 入 欄

## 1. 教育効果の向上を目的とし今年度実施した工夫や取り組み等について

今年度も講義資料を前週に事前配布することを基本とした。但し、後半に入ってから、授業テーマの特徴などを考慮し、前日や当日配布に切り替え、教育効果の向上に努めた。

第8回授業では、「習得した知識や方法論を実際に活用できる(到達目標3)」「論理的に‘考え’、表現することができる(到達目標4)」といった到達目標を考慮して、前半の授業で学んだ知識を実際に活用するための講義間レポートを課した。講義間レポートのポイントについては、後半の授業内で解説した。

各授業では、「論理的に‘考え’、表現することができる(到達目標4)」を実現するため、講師と受講生とが双方向でディスカッションする機会をより多く持つようにした。

その他、第15回(まとめ)では、受講生から出た質問について、まずは他の受講生が解説する機会を作り、講師が適宜補足説明を行うことで、受講者全員で授業内容の理解を深めることができるように工夫した。

## 2. カリキュラム・アンケート結果を踏まえた具体的な改善策、その他次年度の授業に向けた工夫や取り組み等について

もう少しゆっくり話してほしいとの意見を踏まえ、早口にならないように気をつけたいと思う。

講義の進め方については、講師と受講生との双方向でのディスカッションの更なる充実をはかり、教育効果の向上に努める。また「問題解決に必要な新たな視点や独自の視点を身につける(到達目標5)」ために、受講生同士がお互いの“視点”を共有できる機会を増やしていきたいと考えている。

その他、第1回のオリエンテーション時に、安全心理学特論の到達目標と講義の進め方について詳細な説明を行う予定である。